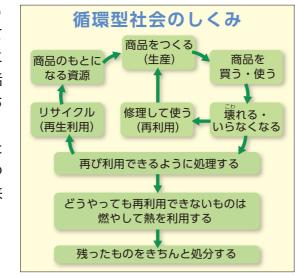
毎日の生活のなかで、無駄な商品を買わないようにした り、ゴミの量を減らしたり…。そうした私たちの一つひとつ の行動が、かけがえのない環境を守り、限りある資源を未来 へつないでいくことになるのです。



環境に配慮した生活をしよう

■ 5 R を実践しよう

「5R(ファイブアール)」とは、ゴミを減らして有効活用するための行動を表すキーワードです。今ま での「3つのR」に「リフューズ (Refuse)」と「リペア (Repair)」を加えて、「5つのR」を呼びかけ ています。自分にできることを考えて、ゴミを減らす工夫をしましょう。私たちが使う製品には、分別・リ サイクルができるように識別マークが表示されています。マークの意味を知って、しっかり分別しましょ

境ラベルなどをチェックして、地球にやさしい買い物をしましょう。

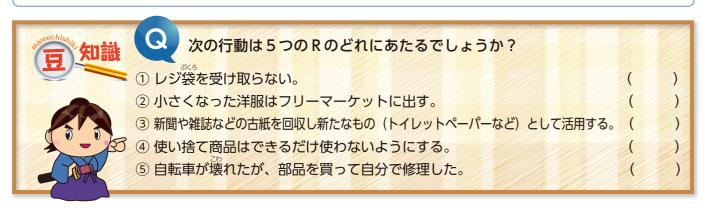
ゴミになるものを家庭に持ち込まない。 1 リフューズ (Refuse) 断る

ものを大切にし、ゴミを出さない。 2 リデュース (Reduce) ・減らす

3 リユース (Reuse) • 再利用 使えるものはくり返し何度も使う。

リサイクル (Recycle) • 再生利用 使えなくなったものを処理し、資源として再利用する。

5 リペア (Repair) 修理する 壊れても、修理可能なものは修理して使う。



V-2 地球温暖化対策CO2を減らすには?

テレビなどでよく耳にする地球温暖化ですが、温暖化対策を進めることはとても 重要です。次のうち、家庭でできる温暖化対策にふさわしい行動はどれ?



(1), (2), (4)A ①、ど、(4) ③のシャワーは、必要のない時にはこまめに止めましょう。

CO2排出量はこれだけ減らせる!

家庭で排出されるCO2を吸収するのに庭に何本の杉が必要か考えてみよう。

冷房の設定温度を **27℃から28℃**に 上げる →1世帯あたり 約12.7kg/年

(杉の木1本)



暖房の設定温度を 家族全員がシャワーを **21℃から20℃**に下げる 使う時間を1日1分減らす →1世帯あたり →1世帯あたり 約22.2kg/年



マイバックをもち、 省包装の製品を選ぶ →1世帯あたり 約58.0kg/年

(杉の木4本)

(参考) 1世帯あたりの家庭でのCO2排出量は年間約5,000kg。 ★杉の木1本のCO2吸収量は14kg/年です。

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の排出量を減らすには、一人ひとりの心がけが大切で す。上記以外にも私たちができる行動はたくさんあります。

■ 「COOL CHOICE」を実践しよう

地球温暖化対策のため、「節電などの省エネ行動を行う」、「省エネ性 能が高い製品を購入する」、「バスや電車といった公共交通機関を積極的 に利用する」など、環境に配慮した選択をする国民運動「COOL CHOICE (賢い選択) 」が展開されています。このページで紹介している省エネ対 策も、簡単なことですが立派な「COOL CHOICE」です。まずは身の回 りのちょっとしたことから、「COOL CHOICE」を実践してみましょう。



環境省「COOL CHOICE」ホームページ http://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/